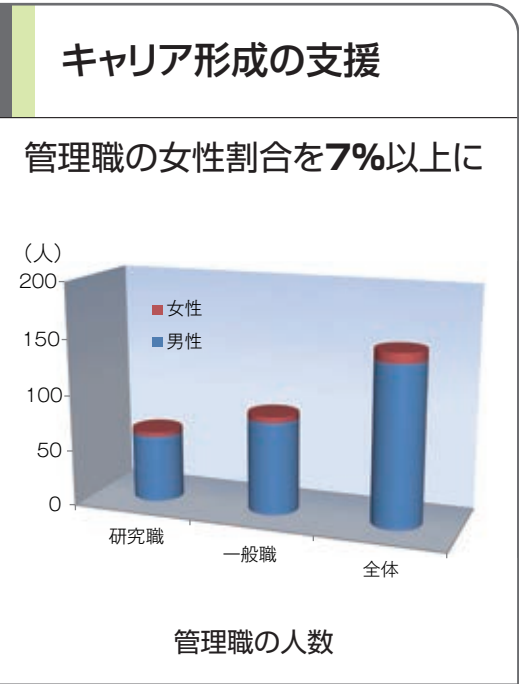
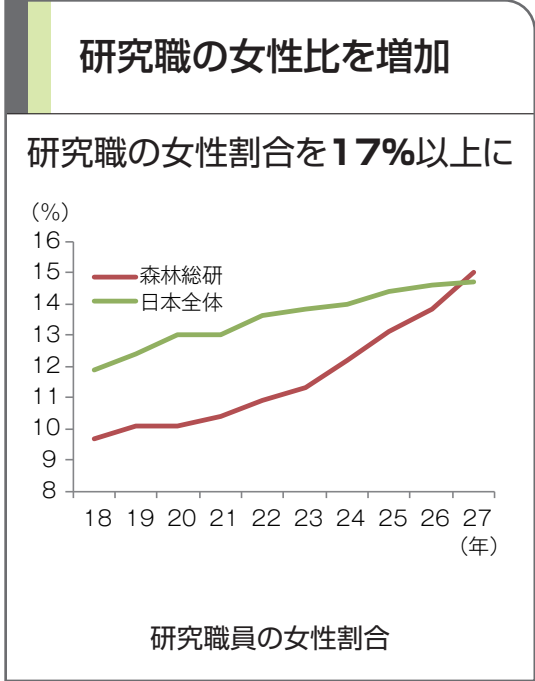
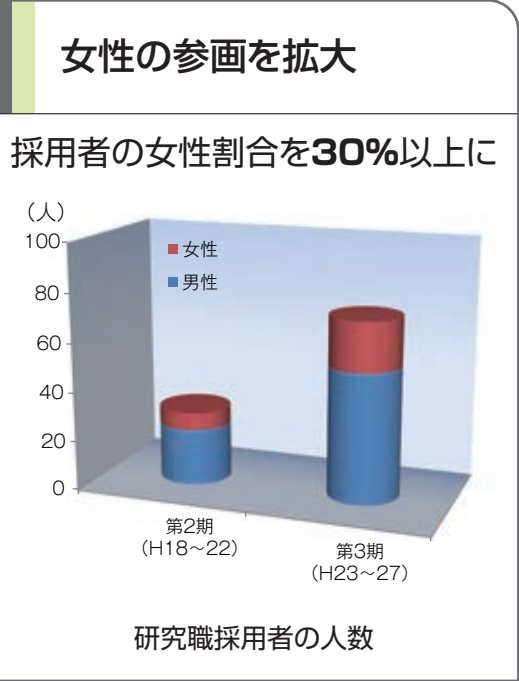


私たちは男女共同参画社会を目指します

ダイバーシティ推進の大きな柱である男女共同参画の実現のため、第4期中長期計画期間における推進策を定めました

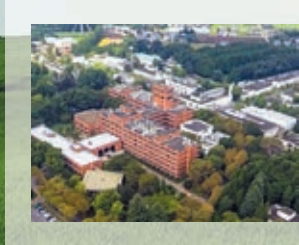


- ### 出産・育児・介護などの 家族責任を持つ職員を支援
- 休業・休暇の取得の促進
 - 弾力的な勤務制度の活用
 - 休業後の職場復帰を支援
 - 男性職員の育休取得の促進

森林総合研究所におけるダイバーシティ推進の取組み

私たちは、多様な人材が活かされ、それぞれの能力が存分に発揮される魅力あふれる職場環境の実現をめざし、ダイバーシティの推進と、仕事と家庭・人生の調和（ワーク・ライフ・バランス）を図るための職場環境や研究環境の整備に取り組んでいます。





森林総合研究所は、1905年(明治38年)に創設された我が国唯一の森林・林業・木材産業に関する総合的な研究所です。現在は研究・開発に加えて、森林保険や水源林整備に関する業務も実施しています。本所（つくば市）のほか、支所等が全国各地にあります。

ダイバーシティ推進の取組み（第4期中長期計画期間 2016～2020年度）

ワーク・ライフ・バランス

- 勤務・休暇制度の改善と周知
- 所内保育室、民間保育室の利用促進（出張時、学童、病後児の利用）
- 育児・介護を行う研究者に在宅勤務等のためのPC・ソフトを貸与
- 職種を問わず育児・介護休暇を取得しやすい環境づくり



所内に保育室（本所、関西支所）



子育てサポート
企業・法人の証
くるみんマーク獲得

多様な人材の参画

- 採用者の女性割合、管理職の女性割合を増加
- 任期付研究職員が産休を取得した場合の任期を延長
- 外国人研究者も働きやすい環境づくり



野外調査を行う女性研究者

地域や関連機関との連携

- つくば6研究機関と連携した男女共同参画宣言（2009年9月）
- ダイバーシティ・サポート・オフィス（全国の研究教育機関による組織）の活動
- 自治体の男女共同参画室等関係機関との協力・連携



男女共同参画宣言

意識の啓発

- 職員向けダイバーシティ関連セミナー・研修の実施
- ガイドブック、HPによる情報提供
- 男女共同参画活動について、各種会議での報告、職員向け研修を実施
- 男性の育児休業取得を促進



各種ガイドブックを刊行



イクメンコラム・介護コラムを
所内HPに連載

キャリア形成の支援

- 職員へのキャリアカウンセリング
- 女性と若手職員に対する研修機会の充実
- 研究プロジェクトに育休復帰枠を設定



所内でキャリアカウンセリング



所内研修会

アドバイザー
学識経験者

ダイバーシティ推進本部

本部長
(理事長)

ダイバーシティ
推進室

ダイバーシティ
推進委員会



森林総研ダイバーシティ推進室
マスコットキャラクター
エンカちゃん